

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子



NO. 4 5 2 ・ 1 1 月号 西東京市立保谷小学校

令和元年 1 0 月 3 1 日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

保小だより

協働の心もち、学級・学年の力を高めます

校長 野崎 信行

10月19日の学校公開には、多くの保護者・地域の方々に子供たちの学習の様子を見ていただきました。ありがとうございます。その中で、6年生が5年生に移動教室の様子をプレゼンしていました。移動教室での6年生は、最終日、次に利用する団体のために部屋や廊下、洗面所、トイレなどをきれいに掃除をし、布団もすべてたたみ直し向きをそろえました。退所点検という厳しい宿舎の職員によるチェックを一回で合格して6年生は大喜びでした。この姿を見て6年生としての集団の力が高まっていることを確信しました。学校公開でのプレゼンも立派に説明をしていました。

10月は台風19号が最強の強さで関東地方を通過していきました。多摩川沿いや川越の浸水など各地の多大な被害や、危険な状況に備えて本校が避難所を開設したことを全校朝会の校長講話で子供たちに伝えました。子供たちは、この体育館で避難した人が夜を過ごしたことに驚いていました。また、私が東日本大震災での避難所の様子について、現地で実際に運営していた人から聞いた話の中で、生活をしやすい避難所と不安をかかえながらの生活になってしまった避難所があったことを伝えました。

不安をかかえながらの生活になってしまった避難所は、震災の不安感から人より先に支援物資をもらう気持ちが強くなり、周囲の人への気遣いまで考えられなくなってしまった避難所です。反対に生活をしやすい避難所は、避難所のルールを守る意識と仲間意識がある避難所です。ある避難所では、避難生活が長くなると心が安らげるようにお誕生日会をしたりお参りができる神様を祀った場所をつくったりしたそうです。子供たちは、これらの話を静かに

に真剣に聞いていました。

さて、各学級は生活をしやすい避難所のようにでなければいけません。子供たちが集団生活をするためにルールを守らなければいけません。また、安心して自分の意見が言える、友達と関われる楽しさや仲間意識がある関係が必要です。そのために、行事の成功に向けた取り組みの中で、授業の課題を解決する中で、ルールを守る意識、仲間意識を高めています。

そして、本校で新たに始めたこととして、行動目標に向けた取り組みがあります。これは、各学級で生活目標、あいさつ目標、改善すべき行動などから具体的な目標の一つ決め、目標達成に向けてみんなで声を掛け合って取り組んでいくことです。実際に学級で決めた行動目標の一例を紹介すると

- ・1日3回クラス全員がチャイム着席をする。
 - ・踵をそろえて靴箱に置く。
 - ・10人以上に元気な挨拶をする。
 - ・廊下は静かに右側を歩く。
 - ・宿題忘れを0人にする。
 - ・学習の準備をしてから休み時間にする。
- などあり、担任と子供たちで考えました。

子供たちは、目標達成に向けて声を掛け合って取り組みます。目標を達成したら次の行動目標を考え、達成した喜びを積み重ねることで学級集団としての力が高まります。学芸会に向けてさらに集団の力を高めていきます。

最後に、市役所の職員と地域の人を中心となって避難所を運営してくださいました。感謝を申し上げます。今回の避難所運営の実績を次の開設に生かしていけるように避難所運営協議会を充実させていきたいと思っています。

校内研究の取組について 4年生

1学期に4年生を対象に国語に関するアンケートを行ったところ、文を書くことが好きかどうかの問いには、半数近くの児童が肯定的な回答をしていました。文を書くことが「好き」と回答した児童は、その理由として「想像して書くことが好きだから」「自分の思いが伝わるから」「友達と読み合うことが楽しいから」などの点を挙げています。また、「いいえ」と回答した児童は、「何を書いていいのかが分からない」といった理由を挙げていました。本学年の児童は、書き始めの段階で苦手意識をもっている児童が多いことが分かりました。

そのため、4年生（中学年）では、児童が書く学習により意欲的に必然性をもって取り組むためには、どのような題材が良いのか検討をする必要があると考えました。4年生は、来年度5年生になるにあたって、クラス替えは大きな期待と不安を抱えています。そこで、普段関わりの少ない他学級の友達に自分の得意なことを紹介するという題材を設定することとしました。

「自分の得意なことリーフレットを作ろう」と単元計画を立て、10月の研究授業では、以下のように手立てを考えて学習を進めていきました。

工夫① 質問ワークシートを作成する。

友達の得意なことで思い浮かぶことに次々と質問をしていく。質問をされる側は、相手が知っていたことや興味・関心を持ったことに気付く。質問をする側が自分の知りたいことを相手に伝えることで、質問される側の思考が整理され、明確にできると考えた。相乗効果により、リーフレットを作成する際に書く内容が深まると考えられる。

工夫② グループで交流する。

作成したワークシートを基に質問する。友達から質問された内容は友達が知らないことであり、リーフレットに書く際、説明を書いたり、詳しく書いたりする必要があると児童が感じるだろう。そうすることで、相手意識が高まり、友達に紹介しようという意欲の高まりにもつながると考えた。

【授業の様子】



現在、「自分の得意なことリーフレット」は完成間近です。完成したリーフレットは、後日掲示いたします。11月以降の学校公開等でご来校いただいた際、ぜひ児童ががんばって制作したリーフレットをご覧ください。

今後も、児童が意欲的に学習に取り組んでいけるよう指導を続けていきます。

学芸会について

11月15日（金）、16日（土）に、学芸会が行われます。11月に入り、いよいよ練習が本格化してきます。子供たちは、普段の学習で学んだ力をフルに働かせて、みんなで協力して劇づくりに取り組みます。演技だけでなく、劇に使う小道具づくり、照明、音楽など、一人一人の力を結集してはじめて劇が完成します。目標に向かってみんなで助け合い、励まし合いながら、ひとつの舞台をつくりあげる喜びを味わってほしいと願っています。

保護者の皆様にもいろいろご協力をいただくことがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。当日は、子供たちの一生懸命な姿に温かい励ましの拍手をお送りください。

当日の時程、写真・ビデオ撮影について等、後日詳しいプリントを配布いたしますので、よろしくお願いいたします。

11月15日（金）	児童鑑賞日	8：45～12：15
11月16日（土）	保護者鑑賞日	8：45～12：05（開場8：30）
※保護者鑑賞日に都合で来られないという方は担任に連絡の上、児童鑑賞日に参観することができます。両日の鑑賞はできませんのでご注意ください。		
※両日とも、3年→1年→5年→4年→2年→6年の順に演技します。		

行事予定

11月 行事予定表					
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	金	遠足(4) 安全指導	16	土	学芸会 学校公開⑥
2	土		17	日	
3	日	文化の日	18	月	振替休日
4	月	振替休日	19	火	全校朝会 朝会時程 生活目標発表 個人面談① 4時間授業
5	火	全校朝会 (5・2以外4時間授業)	20	水	集会(保健委員会) 集会後下校13:20頃 個人面談② 4時間授業 ALT
6	水	6時間授業(4～6年) ALT 社会科見学(6) 保中職業体験	21	木	脊柱側弯検診(5)13:20 個人面談③ いもほり(1・2) 4時間授業 (5年生のみ5時間授業)
7	木	保中職業体験 個別学習なし 学芸会係児童(6年) 打ち合わせ	22	金	教育実習終
8	金	歯科指導(5) 保中職業体験 お米の学校(5) 5・6時間目	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	全校朝会 生活目標発表 個人面談④ 4時間授業
11	月	全校朝会 生活目標発表 クラブ活動⑦ 学芸会係児童(5年) 打ち合わせ	26	火	個人面談⑤ 4時間授業 くらの里見学(3)
12	火	集会時程 集会 PTA代表委員会9:30(役員会1:00)	27	水	避難訓練(集団下校) ALT
13	水	4時間授業	28	木	琴体験(5)
14	木		29	金	保護者会(5・6) ※6年学年活動
15	金	学芸会 個別学習なし 保谷タイム(1)	30	土	タグラグビー交流会(5) (雨天：翌日12/1に延期)

※2学期の保護者会は、終了後に次年度の役員選出があります。場所は以下の通りです。

11月29日(金) 5・6年保護者会・・・5年生：レインボールーム

12月3日(火) 1・2年保護者会・・・1年生：さんさんルーム

2年生：レインボールーム

12月5日(木) 3・4年保護者会・・・3年生：レインボールーム

4年生：4年生教室(保護者会が早く終わった教室)

1年生『かいぞくたちとたからじま』

岩ばかりなのに「たからじま」とよばれている島に、動物たちや泉の精が仲良く暮らしていました。そこへ海賊が宝を探しにやってきて…。見つけた宝は、何だったのでしょうか？はじめての学芸会。どの役になった子もセリフを覚え、動きを考え、歌を練習して、初めての学芸会に向けて一生懸命練習を重ねています。舞台の上で元気に演じる子供たちにたくさんのご声援をお願いします。

2年生『わらって王子さま！』

ハウ・ホーヤ王国の王子様は笑わない。なんとか王子様を笑わそうと笑顔オリンピックを開催する。ダンスありお笑いあり戦い？あり。はたして、王子様を笑わせることができるのか。

たくさんの観客の前で演技をし、セリフを言うことはとても緊張します。そんな気持ちをのはねのけ、元気な2年生にぴったりの歌とダンスに合わせ、力いっぱい演じます。応援をお願いします。

3年生『ほんとうの宝物は』

みなさんは、どんな宝物を持っていますか？さまざまな国の人々が、自慢の宝物を持ってコンクールに臨みます。元気いっぱいの3年生99人が、役になりきり、演じます。どの役になった子もセリフの言い方、動きを考え、歌を練習して、学芸会に向けて一生懸命練習を重ねています。どうぞ、子供たちに大きなご声援をお願いします。

4年生『冒険者たち』

一人一人が台詞や動きを観る側になって考え練習します。フィナーレに幕が下りた時、4年生全員がやり切った達成感を味わうことを目標に頑張ります！子供たちの真剣な演技に温かいエールを！！

70名全員の劇「冒険者たち」をご覧になり、主人公のガンバだけでなく、冒険者のねずみたちについて話題にしていいただければと思います。

5年生『ユタと不思議な仲間たち』

都会から山奥の田舎に転校してきた勇太。村の子供たちと馴染めずにいじめられてしまいます。そんな勇太が座敷童たちと出会います。交流を通してどのように変わっていくのか。

5年生103名が、優しい心、強い心、大切な友達との絆を伝えられるよう演じます！セリフも大切、セリフのないときの動きも大切。どの役も、どの人も、みんなが主役！

どうぞ、勇太の成長を見守り、応援しながらご覧ください。

6年生『人間になりたがった猫』

6年生は「One for all, All for one.～一人ひとりが輝く舞台を作りあげよう～」というスローガンのもと、演技はもちろん、大道具や小道具づくり、照明やダンスなど、自分たちで考え工夫しながら、作り上げていきます。小学校生活最後の学芸会を「最高の学芸会」にできるよう、全員で一致団結して取り組みます。笑いあり、ドキドキあり、感動ありの物語です。精一杯演じる6年生に、どうぞ温かいご声援をよろしくお願いいたします。